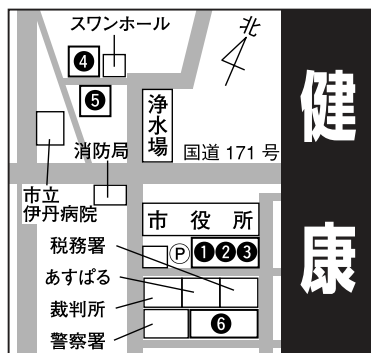


受診しましょう 市国保特定 後期高齢者健診



市健康政策課(市保健センター)
①母子保健担当
 ☎784-8034 ファクス 784-8139
②健診・健康づくり担当
 ☎784-8080 ファクス 784-3281

休日・夜間の診療
【内科】③休日応急診療所
 ☎784-8171 ファクス 784-8141
 ▷土曜=18:00~21:00▷日曜、祝日=9:00~12:00/18:00~21:00
【小児科】④阪神北広域こども急病センター
 ☎770-9988 ファクス 770-9905
 ▷平日=19:30(診察は20:00から)~翌6:30▷土曜=14:30(診察は15:00から)~翌6:30▷日曜、祝日8:30(診察は9:00から)~翌6:30
【歯科】⑤市口腔保健センター
 ☎・ファクス 783-0078
 ▷日曜、祝日=9:00~12:00(受け付けは11:30まで)
【眼科・耳鼻咽喉科】休日夜間急病診療所
 ☎06-6436-8701
 ファクス 06-6431-9301
 (尼崎市水堂町3-15-20)
 ・眼科▷日曜、祝日=9:00~16:00
 ・耳鼻咽喉科▷土曜=18:00~20:30▷日曜、祝日=9:00~16:00
 ※休日・夜間の医療機関の案内などは、「いたみ健康・医療相談ダイヤル24」☎0120-783-990
⑥県伊丹健康福祉事務所(伊丹保健所)
 ☎785-9437 ファクス 777-4091

いたみびょういん 健診
市立伊丹病院小児科医長 大星 大観

てんかんは脳の病気です。脳での一過性の電氣的な興奮により、発作が繰り返して起こります。症状はさまざまですが、泡を吹いて倒れるだけではありません。

てんかんにかかる人は約100人に1人とありふれた病気です。

発症しますが、特に小児と高齢者に多く、小児の場合は比較的治りやすいといわれています。

問診、脳波検査、画像検査などから正しくてんかんを診断して、薬や手術など個々に合った治療を行うことが大切です。



市国保加入者は受診時に受診券が必要(後期高齢者医療制度の被保険者は不要)。対象者は受診券を郵送しています。

昨年4月以降の加入者は、**②健診・健康づくり担当**に受診券の請求を。受診希望者は直接、市内実施医療機関に健診日などの問い合わせを。無料。市内実施医療機関が分からない場合は**②健診・健康づくり担当**へ。

①乳がん検診(マンモグラフィ) 対象などは次の通り。
【対象】 昭和56年3月31日以前

乳がん集団検診 日程と会場

月	日(曜日)	時間	会場
1	22(金)	午前	防災センター
2	14(日)	午前・午後	
	16(火)	午前	

前生まれの女性(平成31年4月以降に市の乳がん検診を受けたか妊娠中や治療中の人を除く)【受診料】1千700円(満65歳以上は無料)【実施医療機関】▽市立伊丹病院▽近畿中央病院(車塚3)▽ばばプレストクリニク(西台1)。

各医療機関へ直接、申し込みを。

【集団検診で受診】日程は左表の通り。要予約。定員あり。発熱や咳などの症状があるときは受診を控えてください。健

妊婦の家族など対象 風しん抗体検査

県は、次の通り風しんの抗体検査を実施しています。

再接種費用を助成

市は、予防接種の再接種費用を次の通り助成します。

【対象】骨髄移植、末梢血幹細胞移植、さい帯血移植により定期予防接種の再接種が必要と医師が認めた20歳未満(再接種日時点)【助成対象】予防接種法に定められた疾病(結核は除く)の予防接種の再接種(助成金額)医療機関に支払った予防接種料か、市が定める予防接種料のいずれか低い方の9割。

医師が専用書式に証明し、要事前申請。所得制限あり。

☎市保健センター ☎784・8034

予防疫種

市は、予防疫種の再接種費用を次の通り助成します。

【対象】骨髄移植、末梢血幹細胞移植、さい帯血移植により定期予防接種の再接種が必要と医師が認めた20歳未満(再接種日時点)【助成対象】予防接種法に定められた疾病(結核は除く)の予防疫種の再接種(助成金額)医療機関に支払った予防接種料か、市が定める予防疫種料のいずれか低い方の9割。

医師が専用書式に証明し、要事前申請。所得制限あり。

☎市保健センター ☎784・8034

【対象】▽妊娠を希望する女性とその同居家族▽妊婦の同居家族。いずれも事実婚の配偶者含む。風しんクーポン対象者除く【検査料】無料。

詳しくは県ホームページ(下二次元コードから読み取り可)を確認を。

☎県感染症対策課 ☎078・362・3264



★AEDを無料で貸し出し 市は、市内で開催される各種イベントの救護活動に備え、主催者向けに最長5日間、自動体外式

検査の結果、風しんの抗体価が基準以下と判定された場合、麻しん風しん(MR)混合ワクチンの予防接種を無料で受けられます(要予約)。

市内の同検査実施医療機関は下二次元コードから確認を。

☎市保健センター ☎784・8034

【対象】昭和37年4月2日、54年4月1日生まれの男性(1人1回)【費用】無料【受診方法】検査希望者には市保健センターで手続き後「クーポン券」を交付。健診や実施医療機関にクーポン券を持参し、風しんの抗体検査を受けることができます。

検査の結果、風しんの抗体価が基準以下と判定された場合、麻しん風しん(MR)混合ワクチンの予防接種を無料で受けられます(要予約)。

市内の同検査実施医療機関は下二次元コードから確認を。

☎市保健センター ☎784・8034

除細動器(AED)を貸し出します。申請方法は市ホームページ(下二次元コードから読み取り可)を参照。

★いたみAED使用協力応援団

協力事業者を募集 AEDの活用を促進し、さらなる安全・安心の確保を図るため、民間事業者が設置しているAEDを緊急時に市民が利用できるよう協力できる事業者を募集します。

☎市健康政策課 ☎784・8080

不育症治療支援 申請は3月31日まで

妊娠してもお腹の赤ちゃんが育たず流産や死産を繰り返す状態を不育症といいます。市は、不育症の検査・治療費の一部を助成します。対象は▷妻の年齢が44歳未満▷夫婦の合算所得が400万円未満—の法律上の夫婦。

助成内容は、下表の項目で保険適用外医療費の2分の1。今年度中の検査・治療が対象。

☎3月31日までに市保健センター ☎784-8034へ。

検査	内容
一次スクリーニング	抗カルジオリピンβ2グロブリン I (CLβ2GPI) 複合体抗体
	抗カルジオリピン (CL) IgG抗体
	抗カルジオリピン (CL) IgM抗体
	ループスアンチコアグラント
夫婦染色体検査	抗PEIgG抗体 (抗フォスファチジルエタノールアミン抗体)
	抗PEIgM抗体 (抗フォスファチジルエタノールアミン抗体)
選択的検査	第XII因子活性
	プロテインS活性もしくはプロテインS抗原
	プロテインC活性もしくはプロテインC抗原
	APTT (活性化部分トロンボプラスチン時間)
検査	絨毛染色体検査
治療	低用量アスピリン療法
	ヘパリン療法(ヘパリン在宅自己注射療法を含む)

育児相談・授乳指導など 産後ケア事業

市は、市に住民票があり、産後十分なサポートが得られないなどの利用条件を満たした人を対象に、育児相談・授乳指導などの支援を行う「産後ケア事業」を行っています。詳しくは次の通り。

◎宿泊型
【内容】▷入院延長型=市立伊丹病院または近畿中央病院で分娩後の入院を延長▷再入院型=市立伊丹病院で分娩し退院後、産後28日以内に再度入院(第1子に限る)。
【費用】1泊7000円(再入院の場合、1泊目のみ1万4000円)。(※)
【利用上限】6泊7日まで。

◎通所型
【内容】産後4カ月未満の母子に対し、伊丹シティホテルで4時間、助産師によるケア。
【費用】6200円(1回限り)。(※)
 ☎妊娠34週以降申請可。利用希望日の1週間前までに市保健センター ☎784-8034へ。面談あり。
 ※多胎や所得により追加料金や減免が生じる場合あり。